

(様式1)

令和2年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県富岩運河環水公園 都市計画課

2 施設所在地
富山市湊入船町

3 施設設置年度
平成9年度

4 設置目的
・とやま都市MIRAI計画のシンボルゾーンとして、水辺空間の豊かさを大切にしながらか整備された親水文化公園

5 施設概要
敷地面積：9.8ha
主な施設
・展望塔：鉄骨鉄筋コンクリート2棟 121㎡、高さ20m
・泉と滝の広場：鉄筋コンクリート 775㎡
・野鳥観察舎：鉄筋コンクリート平屋 55㎡
・野外劇場：鉄筋コンクリート 122㎡ 観客席660
・立体駐車場：鉄筋コンクリート 964㎡ 73台

6 指定管理者
(公財) 富山県民福祉公園

7 指定期間
5年
令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

H28	H29	H30	R1	R2
1,565,000	2,653,000	2,130,000	1,649,000	1,003,000

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

H28	H29	H30	R1	R2
252	1,368	2,075	1,259	708

【参考】 利用料金収入見込み額 (利用料金制導入施設の場合)

H28	H29	H30	R1	R2
218	432	552	833	1,588

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・利用者数は、対R1年度比60.8% (646千人減)、有料公園施設の料金収入は対R1年度比56.2% (551千円減)となった。
・新型コロナウイルスの影響で大規模イベントが中止になったことや、県外観光客やインバウンドがほとんどなくなったことにより、利用者数、料金収入ともに大幅に減少した。

(2) サービス向上に向けた取組み

・TVの撮影等の希望を積極的に受け入れるとともに、ホームページやデジタルサイネージ(展望塔内に設置)でイベント情報をタイムリーに発信した。
・TOYAMA Free Wi-Fiの設置に協力し、来園者の利便性向上に努めた。
・平成29年度から、職員2名を常駐させ、迅速な対応ができる体制を整備した。
・自動販売機を園内6箇所に設置し、利用者の利便性を高めた。

(3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

・パンフレットを周辺施設、旅行会社等に配布したほか、イベント情報を中心にホームページやちらしによる情報発信を行った。
・野外劇場に平日半額料金を設定した。
・平成27年度から近隣3銭湯をランナーズスパステーションと位置づけ、チラシやのぼり旗を作成することでランナーの公園利用を呼びかけた。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	①webアンケート (6月) ②対面アンケート (11月)
回答者数	①56名 ②142名
結果	①散策や憩いの場としての利用：満足66%、やや満足21% 公園を利用しての満足度：満足64%、やや満足23% ②散策や憩いの場としての利用：満足78%、やや満足12% 公園を利用しての満足度：満足70%、やや満足18%
結果を踏まえた改善事項	駐車場の改善要望が依然としてあり、混雑する期間には誘導員を配置するほか、対応を検討している。

② その他利用者の声を反映させる取組み

・ご意見箱を設置している。
・ホームページに公園への感想要望等問合せ画面を設置している。

③ 主な苦情と対応

・パークセンター側だけでなくスタバ側も除雪してほしい。⇒主要園路の除雪をパークセンター前から順に実施した。
・駐車場が混雑していて困る。⇒対応を検討している。

(5) 個人情報保護の取組み

・個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・毎月第3日曜日の「環水公園の日」イベントにおいて、富山県民福祉公園、富山県白水カヌークラブ、富岩運河かたりべの会と連携して、カヌー体験教室と環水公園ガイドを定例イベントとして実施した。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルを作成するなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

	有/無	回数(有の場合)
①定期報告の受理	有	12
②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認	有	6
③個人情報に関するトラブルの有無	無	-
④危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

-

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・新型コロナウイルスによる影響により、感染症対策を実施しながらのイベント開催が求められる中、主催者と連絡を密に取るなど、利用調整や現場対応を引き続き適切に行い、トラブルや事故などの未然防止に努めてもらいたい。
・定められた管理費の中で、公園の魅力を一層高めるため、必要となる駐車対策や施設管理の徹底等への対応について、引き続き共に検討を進めたい。